



第 38 号
 発行
 漆山地域
 コミュニティ協議会



漆山地区自治連絡協議会 総会開催 (漆山地域自治会長の会)

令和 5 年 2 月 11 日 (土) 漆山地区自治連絡協議会の総会および新年懇親会が 3 年ぶりに割烹魚寅 (漆山 8 の丁) で開催されました。

総会では、令和 4 年度の活動状況、収支決算、令和 5 年度の役員改選ならびに、活動計画、予算 (案) が審議されすべて承認可決されました。

総会は、総議員数 23 名のうち過半数以上 18 名が参加され無事成立しました。



総会のあと開催された新年懇親会では、新潟市議員の竹内 功、土田 真清の両氏及び、漆山地域コミュニティ協議会副会長の小林 敬一氏を来賓にお招きして、これからの漆山地域の課題や問題、また参加者の自己紹介などで有意義な時間を過ごしつつがなく閉会となりました。

令和 5 年度漆山地区自治連絡協議会 新役員

会長	黒川 忠行	漆山 7 の丁	新任	幹事	成瀬 良衛	山島	新任
副会長	渋谷 伸一	馬堀中組	新任	幹事	曾山 昌昭	庚午団地	再任
幹事	富山 雅行	桜林	再任	幹事	小林 功	巻東町	再任
幹事	長谷川 佐典	栄町	新任	監事	里村 俊夫	漆山 8 の丁	再任
幹事	伊藤 由衛	馬堀西下組	新任	監事	間宮 喜久丸	並岡	再任
幹事	小林 高志	河井	新任	事務局長	小林 隆夫	漆山公民館長	再任
幹事	坂下 五雄	柿島	新任				

令和 5 年 2 月 11 日現在

◇漆山地域の人口：3,312人 (男：1,614人 女：1,698人) ◇世帯数：1,202世帯 (令和5年2月末現在)

(注) 上記の人口・世帯数は、住民基本台帳 (新潟市・区役所・町名別) より抜粋していますが、河井地区には潟頭地籍の住所地在り複数軒あるため、実際の人口や世帯数より少ない数字となっています。

漆山地区自治連絡協議会 決算書・予算書

令和4年度決算書(令和3年12月1日～令和4年11月30日)

収入の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差異	説明
繰越金	221,598	221,598	0	令和3年度繰越金
賦課金	1,026,700	1,022,100	4,600	976世帯 1,022,100 (予算比4世帯減収)
雑収入	10	4	6	預金利息
合計	1,248,308	1,243,702	4,606	

令和5年度予算書(令和4年12月1日～令和5年11月30日)

収入の部

(単位:円)

項目	令和5年予算	令和4年予算	差異	説明
繰越金	408,206	221,598	186,608	
賦課金	1,026,000	1,026,700	△ 700	
雑収入	10	10	0	預金利息
合計	1,434,216	1,248,308	185,908	

支出の部

(単位:円)

項目	予算額	決算額	差異	説明
会議費	194,000	92,000	102,000	役員会・自治会長会 会議弁当代: 92,000
事務費	50,000	4,796	45,204	コピー用紙: 4,180 ゴム印制作費: 616
役務費	150,000	150,000	0	会長: 50,000、副会長: 40,000、事務局: 60,000
交際費	30,000	0	30,000	計上なし
寄付金	490,500	488,000	2,500	小学校への支援金: (500 × 976) = 488,000
負担金	66,000	66,600	0	巻地区自治連合会年会費 (3,000 × 22自治会)
事業費	120,000	20,000	100,000	ピオトープ管理費: 20,000 (並岡自治会へ支給)
雑費	50,000	0	50,000	計上なし
通信費	20,000	14,700	5,300	ハガキ: 63 × 100 = 6,300、 切手: 84 × 100 = 8,400
予備費	77,808	408,206	330,398	
合計	1,248,308	1,243,702	4,606	

※収入の部・支出の部共に差異は、予算額－決算額で算出

支出の部

(単位:円)

項目	令和5年予算	令和4年予算	差異	説明
会議費	280,000	194,000	86,000	総会及び新年懇親会:175,000、 役員会、各種会議弁当お茶 代他: 105,000
事務費	50,000	50,000	0	コピーインク・コピー用紙 購入費他
役務費	150,000	150,000	0	会長: 50,000、副会長: 40,000、事務局: 60,000
交際費	0	30,000	△ 30,000	計上なし
寄付金	490,000	490,500	△ 500	小学校への支援金 (500 × 980)
負担金	66,000	66,000	0	前年と同額を支給 (巻地区自治連合会会費 3,000×22自治会)
研修費	20,000	0	20,000	研修会派遣補助金として
事業費	200,000	120,000	80,000	ピオトープ管理費: 20,000、 小学校創立150周年事業 100,000等
雑費	30,000	0	30,000	交際費を雑費に編入
通信費	20,000	20,000	0	はがき・切手等購入費
予備費	128,216	77,808	50,408	
合計	1,434,216	1,248,308	185,908	

※収入の部・支出の部共に差異は、予算額－決算額で算出

漆山地域コミュニティ協議会 専門部会活動紹介

健康増進部



健康教室「なじらねえ」健康増進体操やゲームを行ったあと、栄養講座を受講する参加者

社会福祉部



地域の茶の間開催（漆山東ふれあいセンター：漆山7の丁）
並岡に在住の奥野耕太郎氏が考案したゲーム：ソソジャを楽しむ参加者

環境防災部



地域に設置してあるカーブミラーの清掃



避難所運営講習会の講義

自治会紹介

前漆山小学校の跡地にできた「庚午団地」

自治会長 曾山昌昭

庚午団地は、1990年（平成2年）干支【庚午】の年に誕生した漆山地域では一番新しい自治会です。団地は、前漆山小学校の移転した跡地を中心に区画整理され、当時の巻町が抽選で分譲した地区です。また、住所地としては団地の南側が馬堀、北側が漆山の住所となり2つの住所が混在しています。

その後、年ごとに住民が増加し、現在64世帯となりました。漆山地域の中でも比較的規模の大きな自治会となっています。

庚午団地自治会の特色は住民が自主的に立ち上げた「庚午団地実行委員会」があり、団地内の公園、緑地帯の草刈り清掃を定期的に行い、一方では住民相互の融和を図るため、夏の集い、クリスマス・フェス等のイベントを実施しています。

また、実行委員のなかでギター演奏バンド：ジュネス（フランス語で若者の意）を結成して、ジャズからフォークソング・歌謡曲まで数々の演奏でイベントを盛りあげています。

活動は、団地内の活動だけではなく、漆山地区敬老祭や、漆山公民館芸能祭などにも、要請を受けて出演しています。

庚午団地も最近では、自治会住民の高齢化や若年層の減少が顕著となっていますが、住めば都の我が団地をこれからも、「支えあい、育みあいながら心豊かな自治会」を構築していきたいと存じます。

「庚午団地実行委員会」メンバーによる清掃活動



ギターバンド：「ジュネス」の演奏活動

